

経験学習の学習方法・年間カリキュラム

3年生からの理科・社会につながる、多種多様な体験に取り組めるようなカリキュラムを設定しています。

学習のゴール

1年生

興味、関心をもち、楽しく体験することができる。また、体験したことを絵や言葉で表現できる。

2年生

「なぜ」と考えながら体験することができる。また、体験したことを文章で表現できる。

教材の取り組み方

保護者の方と一緒に体験できることが、お子さまにとって何よりの励みとなります。また、レベルの高い取り組みに挑戦したり体験のなかでさまざまな会話をしたりすることが、コミュニケーション力を向上させる絶好の機会になります。ぜひお子さまと一緒に取り組みください。

Step1 体験する

『わくわくエブリスタディ けいけん』を参考に、お子さまと一緒に体験。

お子さまが主役になるように取り組んでください。一緒に会話しながら体験することで楽しさが増すだけでなく、お子さまが多くのことに気づくきっかけにもなります。また、「たいけん」の内容をアレンジしたり、別の材料を使ったりしてもかまいません。ご家庭の状況に合わせて、ご活用ください。

Step2 表現する

体験したことを「けいけんシート」にお子さまひとりで表現する。

表現する前に、体験のなかでどんなことがあったのか、そのときどう感じたのかをお子さまとふりかえてみてください。会話によって記憶を鮮明にしたうえで、お子さまがひとりで表現できるようなら何も言わずに見守りましょう。表現し終わったあとは積極的にほめ、自信をつけてあげてください。

※1年生の「けいけんシート」裏面にお子さまへの声かけのヒントを掲載しています。お子さまが表現に迷われた際はご活用ください。

Step3 「けいけんシート」を提出する

「けいけんシート」が返却されたら、担任指導者からのコメントと一緒に読み、お子さまのよい部分についてできるかぎりほめてあげてください。

Step4 理科の芽・社会の芽に取り組む

『わくわくエブリスタディ けいけん』の理科の芽・社会の芽で、理科・社会につながる知識を得たり体験をしたりします。

Step5 次月の体験の準備をする

『わくわくエブリスタディ けいけん』の裏表紙を見て、次月の準備を進めておいてください。「my Z (マイゼット)」には、準備物について、より詳しく掲載していますので、適宜ご活用ください。

経験学習 年間カリキュラム

1年生		
月号	テーマ	カリキュラム・分野
4月	はるをさがそう	身近な自然・生活を知る
5月	とくせいカレーをつくろう	身近な自然・生活を知る
6月	かぜですすむほかけぶね	身近な自然・生活を知る
7月	あなたは おてんぎキャスター	身近な自然・生活を知る
8月	アイスクリームをつくろう	身近な科学・生活の工夫を知る
9月	あなたは マークハンター	身近な科学・生活の工夫を知る
10月	大きなシャボン玉をつくろう	身近な科学・生活の工夫を知る
11月	むかしのあそびをたのしもう	身近な科学・生活の工夫を知る
12月	くっつけじしゃくのカ	科学の活用・みずから作る
1月	べったんべったんおもちつき	科学の活用・みずから作る
2月	かげえであそぼう	科学の活用・みずから作る
3月	手づくりがっきをえんそうしよう	科学の活用・みずから作る

2年生		
月号	テーマ	カリキュラム・分野
4月	家のまわりたんけん	理科：生物分野 社会：地域と生活
5月	くるくるとう画を作ろう	理科：生物分野 社会：地域と生活
6月	天気をかんそくしよう	理科：地学分野 社会：地域と生活
7月	ぶるぶる夏のくだものゼリー	理科：生物分野 社会：生産と消費
8月	ゴムの力でとばしてみよう	理科：物理分野 社会：生産と消費
9月	ほうさいたいさくをしよう	理科：地学分野 社会：地域と生活
10月	まぜまぜマヨネーズ作り	理科：化学分野 社会：生産と消費
11月	あなただけのあかりを作ろう	理科：物理分野 社会：歴史
12月	ほかほかやきたてパン	理科：生物分野 社会：生産と消費
1月	ゆびあみマフラーにちょうせん	理科：物理分野 社会：地域と生活
2月	星ざをかんざつしよう	理科：地学分野 社会：地域と生活
3月	地きゅうにやさしいポトフ作り	理科：物理分野 社会：家庭と生活

※カリキュラムは変更になる場合があります。